

次期輪島市総合計画策定に伴う市民アンケート(案)に対する委員御意見と事務局の考え方

No.	委 員 名	御 意 見 等	事務局の考え方
1	泉原委員	回答項目に、「何ともいえない」又は「わからない」という項目もあった方がよいと思います。	今回のアンケートにおける選択肢につきましては、各施策や取組に対する市民の皆様のお考えや実感をできる限り明確に把握し、今後の施策展開に反映させることを目的として、「満足」「やや満足」「やや不満」「不満」の4段階で設定しております。 「わからない」や「何ともいえない」といった中間・保留の選択肢を設けた場合、そちらに回答が集中し、施策に対する具体的な評価や意向の分析が困難となる懸念があるため、あえて外させていただいた経緯がございます。 いただきましたご視点も踏まえ、集計・分析の際には回答状況を慎重に確認し、適切に意向を把握できるよう努めてまいります。
2	久岡会長	問5について、下記の内容を追加説明したほうがわかりやすいのではないかとと思われる。 (住民票の有無に関わらず現在住んでいる所)	アンケートは市に住民票がある世帯主にお送りするため、「住民票の有無」という表記を記載すると回答者が困惑するおそれがございます。 アンケートが「市内に住民票がある世帯主様」宛てにお送りしているものであることを明確にし、受け取られたご家庭での戸惑いを防ぐため、アンケートの冒頭に送付対象に関する記載を追加いたします。 例「本アンケートは、令和8年 月 日現在、本市に住民登録がある世帯の世帯主様宛てにお送りしております。」
3	久保副会長	アンケートのご回答方法について 「1 この調査票はご家族の中でどなたか1名がお答えください。」に関し、この表記では、世帯主(納税者)が抜けてしまう恐れはありませんか。その家での大方の方向についての意思統一を欠いた形でのアンケートにならないのか心配です。	ご指摘のとおり、世帯としての意思決定や方向性を適切に反映するため、例えば次のように修正することを検討いたします。 「1. この調査票は、世帯主様(または世帯の意向を把握されている方)がお答えください。」
4	山田委員	1 問8、問12、問15など「その他(具体的に：_____)」のスペースをもう少し広くとり、高齢者の字が大きくても書きやすいようにしてはどうか。 2 現行施策、取組についての問13-1、13-2とあるが、次ページに3、4、5とあり、「あれっ」と思った。全部の設問に満足度と重要度を問うのなら、13-1、13-2と問を分けるのは変で、「[現在の満足度]と[今後の重要度]について、あなたの考えに最も当てはまるものに1つずつ○をつけてください。」というのでしょうか。問14-1、14-2も同様ですが・・・。 3 問15の「4.・・・伝統芸能」→「4.・・・伝統工芸や芸能」、「7. 県内外・・・」→「7. 県内外のみならず国内外からの」	1 ご指摘のとおり、記述スペースの幅を広くします。 2 同一の設問に対して「満足度」と「重要度」をページをまたいで別々に分ける構成は、回答者にとって混乱を招きやすく、負担が大きいものであると認識いたしました。そのため、分かりやすい教示文へ修正いたします。 3 ご指摘のとおり、より実態に即した包括的な表現に修正いたします。